



おうみはちまんエコ通信

3 号

〇「八幡山の景観を良くする会」を取材しました!

「八幡山の景観を良くする会」は18年にわたり、八幡山南麓の竹林や遊歩道の整備、そして八幡山縦走路（北の丸く百々神社）の整備をされている団体です。今では京阪神方面からも団体登山者が多く、トレッキングを楽しんでおられます。

2019年からは『旧跡八幡山城石垣

←石垣の整備作業

見える化プロジェクト』と称して西の丸・出丸の石垣整備を進められています。今回の活動では、出丸の石垣の土落としと登山道の整備をされました。石垣は土に埋もれてしまっているため、土おろしの作業を行います。木の根も石垣にからみついているので、取り除く作業も行いました。石垣の中まで土や木の根が入り込んでいるため、かなりの重労働です。



←丸木からベンチを作る村西さん

代表の村西さん

定年後、健康づくりのために毎日八幡山へ上っていたが、当時は汚く荒れた状態だった。せつかく良い場所なのに…ともったいなく感じ、

毎日会う人に声をかけて活動を開始した。活動目的は、仲間づくりや健康づくりのため。定年を機に引越してきたため、近江八幡市に知合いはいなかったが、活動を通して仲間と呼べる人たちに出会えた。

第二にみんなが喜んでくれるから。出丸の石垣も、道の整備や案内看板の設置を行ってから来てくれるお客さんが増えた。今はライトアップもしていて、新幹線からでも見えるので、皆さんに楽しんでもらいたい。



今困っていることは、後継者がいないことだと村西さんは言います（平均年齢75歳・最高齢84歳）。今年定年退職している方や、時間に余裕のある方は、八幡山の景観を良くする活動に参加してみてもいかがでしょうか。

活動日 .. 第2水曜日・第4月曜日 午前9時
集合場所 .. 八幡公園管理棟集合
連絡先 .. 0748-32-2615 (担当: 村西)

